

北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科（融合科学共同専攻）

修 士 課 程

学 生 募 集 要 項

（第2次募集）

令和2年4月入学

北陸先端科学技術大学院大学

目 次

I. 巻頭

融合科学共同専攻について	1
目指す人材像／教育理念	2
アドミッション・ポリシー	3
主任研究指導教員	3
経済的支援制度	4

II. 入学者選抜

1. 一般選抜（第2次募集）	6
----------------------	---

III. 重要事項

1. 出願等に関する注意事項	12
2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談	12
3. 配属研究室入学前内定制度	12
4. 関連施設	12
5. 長期履修制度	13
6. 個人情報の取扱い	13
7. 石川キャンパス	14

IV. 所定の様式

先端科学技術研究科（融合科学共同専攻）

一般選抜（第2次募集）の概要

◆令和2年4月入学

試験区分	募集人員	出願期間	試験期日	試験場	合格者発表日	入学手続期限
一般選抜 (第2次募集)	若干名	令和元年 11月27日(水)～ 12月10日(火)	令和2年 1月11日(土)、 12日(日)	本学 東京	令和2年 1月24日(金)	令和2年 2月14日(金)

選抜に関する全ての事項は、志願者がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページに掲載します。

融合科学共同専攻について

北陸先端科学技術大学院大学と金沢大学は、将来が見通しにくい現代社会において、卓越した発想と行動力を基に、社会を力強く導いていけるような「科学技術イノベーション人材」を養成するため、融合科学共同専攻を設置しました。

イノベーションの源泉である「新たな知」の創造は、既存の科学分野を超えた、複数の科学分野の“融合”から生まれるとの考えから、異なる専門分野における学びにも積極的に挑戦する“異分野融合型大学院教育”を2大学共同で実施します。

○特徴

- ・ 本学と金沢大学との共同教育課程により、両大学で科目を履修します。
- ・ 「3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）」（2頁参照）の下で教育課程を履修します。
- ・ 本学と金沢大学の教員から教育研究についての指導を受けます。指導体制については、本学に所属する教員を主任研究指導教員（3頁参照）として配置し、金沢大学に所属する教員を副主任研究指導教員として配置します。両大学の教員が連携して指導を行う体制により、学生個人ごとにきめ細やかな指導を行います。
- ・ 金沢大学の図書館等の施設・設備を利用することができます。
（一部の施設設備については利用制限が設けられている場合があります。）

○取得できる学位等

- ・ 修士（融合科学）
- ・ 本学と金沢大学の連名による学位が授与されます。
（修了要件として、金沢大学において10単位以上を修得する必要があります。）

重要なお知らせ

○本籍を置く大学について

- ・ 本募集要項により本学に出願し、入学手続きを行った場合、本学及び金沢大学に在籍することとなりますが、本籍を置く大学は本学（北陸先端科学技術大学院大学）となり、主任研究指導教員は本学の教員となります。
また、授業料等の納付、奨学金の申請その他の各種手続については、本籍を置く大学となる本学で行うことになります。

○金沢大学が開講する科目について

- ・ 金沢大学が開講する科目については、金沢大学のキャンパスに通学して履修することを原則としますが、メディアを利用した遠隔講義配信システムの活用や、集中講義形式による開講など、通学の負担を軽減する仕組みを導入しています。

○本学と金沢大学の融合科学共同専攻選抜試験を併願する場合の注意について

- ・ 融合科学共同専攻は2つの構成大学（本学及び金沢大学）が1つの教育課程を共同で運営するため、構成大学の1つに入学手続きを完了した者は、他の構成大学の入学者選抜試験に合格しても入学手続きを行うことはできません。

目指す人材像

グローバル社会のニーズや動向を察知し、様々な科学的知見と先端科学技術を基に、科学技術イノベーションに協奏的・共創的に貢献できる人材

教育理念

「融合科学の促進」

科学技術イノベーションに関連する複雑な社会課題の解決に向けて、既存の科学分野を超える枠組みの下で、“科学を融合する方法論”を探究・実践しながら、複数の科学分野の融合を促進させます。

融合科学の促進を実現するため、「3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）」を設定するとともに、“科学を融合する方法論”の探求・実践するための基礎力として「4つのフォース（力）」を設定しています。その上で学生は、教員や学友、企業人など多様な他者と積極的に交流し、自ら融合科学を促進させます。

○3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）

I：ライフイノベーション（健康的で質の高いライフスタイルの創出）

[キーワード]

個々の健康的なライフスタイルに資する生物学的・生体的機能の計測・解明・制御と、その応用

II：グリーンイノベーション（環境に適合した次世代型〈材料・デバイス・エネルギー〉の創生）

[キーワード]

自然エネルギー・再生可能エネルギーの創出、貯蔵、輸送／新素材やナノテクノロジーを利用した省エネルギーデバイス開発

III：システムイノベーション（科学技術と人や社会とが調和した未来社会の創造）

[キーワード]

ビッグデータや人工知能（AI）を活用した知的システムの開発／生物をヒントにしたシステム・機械の開発／自然環境や文化的環境等を踏まえた社会環境改善

○4つのフォース（力）

Force 1：データ解析する「力」

融合しようとする各科学分野の視点で、現象を表すデータを多角的に解析する「力」

Force 2：モデル化する「力」

融合分野の基礎に矛盾しないモデルを提唱する「力」

Force 3：可視化する「力」

他分野の人にも分かりやすい“図”を呈示する「力」

Force 4：デザインする「力」

他分野及び社会とのインタラクションを通じて自己の提案を改変しながら、問題を解決していく「力」

アドミッション・ポリシー [修士課程・融合科学共同専攻]

修士課程では、学士課程等で修得してきた分野の基盤的専門知識のほか、専門が異なる分野にも関心を持って他者との協奏的活動に取り組み、複雑で困難な問題を分野融合の力で解決し、社会の発展のための新しい価値を積極的に創造しようとする強い意欲を持つ者を受け入れる。

主任研究指導教員

・塚原 俊文 教授

[研究分野] 生化学、分子生物学

[キーワード] RNA スプライシング、RNA 編集、遺伝子発現制御、遺伝子修復

・松見 紀佳 教授

[研究分野] エネルギー材料の創出研究

[キーワード] リチウムイオン2次電池、光電気化学的水分解、リチウム空気電池

・小矢野 幹夫 教授

[研究分野] 固体物性、熱電変換

[キーワード] 物理・実験系、低次元伝導体、熱電変換の物理、熱電材料、エネルギーの有効利用、エネルギーハーベスティング

・堀田 將 教授

[研究分野] 電子デバイス、固体電子物性、薄膜形成

[キーワード] 低温作製、電子材料、シリコン系、電子物性

・林 幸雄 教授

[研究分野] 複雑ネットワーク科学

[キーワード] ネットワーク科学、無線通信、フラクタル物理、生物メカニズム、アルゴリズム、最適化、SNS、インフルエンサー

・小谷 一孔 教授

[研究分野] 画像処理、画像認識、コンピュータビジョン、CG

[キーワード] 画像特徴抽出、動画像解析、顔画像解析、表情認識、画像中のオブジェクトの質感、医用画像解析、3D 画像処理

・青木 利晃 教授

[研究分野] ソフトウェア工学、ソフトウェア科学、形式手法、形式検証、テスト

[キーワード] モデル検査、定理証明、形式仕様記述、組込みシステム、車載システム、産業応用

・ホ アン ヴァン 准教授

[研究分野] ロボティクス

[キーワード] ソフトロボティクス、柔軟な触覚装置

・西村 俊 准教授

[研究分野] 触媒化学、固体触媒、合金触媒、バイオマス変換

[キーワード] 資源・エネルギーの有効利用技術、金属ナノ粒子触媒、固体酸塩基触媒、新触媒の創成、触媒作用機構の解明

・田中 宏和 准教授

[研究分野] 計算論的神経科学、生体信号解析、ヒト心理物理、運動制御

[キーワード] ニューラルネットワーク、最適制御、モデル化、脳機能信号解析、モバイル脳身体イメージング

経済的支援制度

本学では、経済的に自立した大学院生活を送ることができるように、給付型奨学金をはじめとする様々な経済支援の制度を用意しています。

詳細については、本学ホームページ（①先端科学技術研究科融合科学共同専攻→奨学金（給付型）、②学生生活→経済支援等／各種制度→奨学制度・奨学金／経済支援）を参照してください。

1. 融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）

概 要	給付額	給付期間
先端科学技術研究科融合科学共同専攻修士課程に入学する者で入学 者選抜試験の成績優秀者に対し、奨学金を支給するもの。	月額 5 万円	2 年間

※融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）の支給の可否については、可否結果通知の際にお知らせします。

2. 給付型支援／返済不要

名 称	概 要
博士前期課程奨学金	1 年次の成績優秀者に対し、1 年間分の授業料の全額または半額を給付する奨学金制度。
Uターン奨励金	高校又は高専卒業時に、能美市、小松市、加賀市に居住した者が、本学進学のため、県外から 3 市のいずれかに Uターンして居住することとなる場合に、Uターン奨励金として月額 5 万円を支給。

※博士前期課程奨学金は、先端科学技術研究科融合科学共同専攻修士課程の学生にも適用します。

3. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除

制 度	概 要
入学料免除・徴収猶予	経済的理由（家族全員の所得による審査あり）により入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者を対象に徴収猶予及び半額免除するもの。
授業料免除	経済的理由（家族全員の所得による審査あり）により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者を対象に半額免除するもの。

4. 日本学生支援機構（JASSO）奨学金（貸与）

名 称		貸与月額	貸与期間
2020 年度（令和 2 年度） 貸与月額（予定）	第一種	5 万円、8 万 8 千円から選択。	当該課程の 標準修業年限
	第二種	5 万円、8 万円、10 万円、13 万円、15 万円から選択。	

※JASSO 奨学金のほか、民間・地方公共団体等の育英奨学金も取り扱っていますが、本学からの募集及び選考は入学後に行います。

◎問合せ先

〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

学生・留学生支援課学生生活係

電話 0761-51-1932 E-mail gakusei@jaist.ac.jp

Ⅱ．入学者選拔

1．一般選拔（第2次募集）

1. 一般選抜（第2次募集）

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
		令和2年4月入学
先端科学技術研究科	融合科学共同専攻	若干名

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者（学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（文部科学省所管外の大学校等を卒業した者等）

3. 出願手続

(1) 出願方法

本選抜は出願手続きを郵送で行います。出願書類は一括して、角2封筒（志願者の氏名・住所を明記し、「修士課程一般選抜（第2次募集）・出願書類在中」と朱書きすること）に入れ、速達書留郵便（海外からの場合はEMS等）で提出してください。なお、教育支援課入試係窓口を持参し、提出することも可能です。

【郵送・提出先】〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

北陸先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

窓口受付時間：9時～17時〔土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く。〕

(2) 出願期間

試験区分		出願期間（期間内の消印有効）
一般選抜 令和2年4月入学	第2次募集	令和元年11月27日(水)～12月10日(火)

※令和2年4月入学一般選抜（先端科学技術専攻）第3回との併願はできません。

4. 出願書類

- 所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードしたものに直接入力し、印刷してください。
- パソコンによる入力を推奨しますが、手書きする場合は、必ず黒のペン又はボールペンで記入してください（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）。

(1) 出願者全員が提出する書類

出願書類等		備 考
1	入学願書	【様式1】
2	受験票	【様式3】入学願書と同じ写真を貼付すること。
3	成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 <u>大学に編入学した場合、又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出すること。</u>
4	卒業（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成した卒業（見込）日入りのものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
5	小論文	【様式4】 課題：「本専攻入学後に取り組みたい分野融合を含む研究課題について」 研究の背景、目的、内容、方法等を自分の考えに基づいて記述すること。なお、研究の準備状況やこれまでの研究（たとえば卒業研究）との関連あるいは専門を変える理由等を追加してもよい。 書類は日本語1,000字程度又は英語600ワード程度で横書き。また、11ポイント以上のフォントを用い <u>A4判片面1枚に収めること</u> （補足資料の添付は不可）。

6	エントリーシート	【様式5】 以下について記入すること。 ① 3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）（2頁参照）のうち、希望する1つを記入すること。 ② 関心の高い研究室〔主任研究指導教員（3頁参照）の中から、関心の高い教員名をフルネームで記入。複数可。〕 ③ これまでに履修した授業のうち、得意な専門科目（3科目） ④ 本学を志望する理由 ⑤ 本学修士課程修了後のキャリア目標 書類は11ポイント以上のフォントを用い <u>A4判片面1枚に収めること</u> （補足資料の添付は不可）。
7	宛名シート	【様式6】 宛名シートは「受験票」「合否結果通知書」「入学手続案内」等の郵送に使用します。出願後、住所を変更した場合は、速やかに新住所を連絡してください（自宅以外は不可）。
8	検定料払込証明書	検定料：30,000円 納入方法：以下の本学指定の振込先銀行口座に「電信扱」で振り込み、振込金受取書や取引明細書等、振り込んだことがわかる書類（写し（コピー）不可）を同封すること。 また、 <u>必ず本人名義で振り込むこと。</u> 振込先銀行：北陸銀行 金沢南中央支店 普通 6037485 口座名：国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 コクリツダ イガホリジンホクリケンタンカガキジュツダ イガクインダ イガク

(2) 該当者のみ提出する書類

<出願資格(2)又は(6)該当者>

出願書類等		備 考
9	学士の学位授与（申請受理・申請予定）証明書 ※写し（コピー）不可	大学改革支援・学位授与機構、在籍する学校長等が日本語又は英語で作成したもの。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。

<出願資格(3) (4) (5) (6) 該当者>

出願書類等		備 考
10	学校教育等履歴書	【様式2】 大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

<他大学に在学している国費外国人留学生（文部科学省）>

出願書類等		備 考
11	国費留学生証明書 ※写し（コピー）不可	当該大学が作成したもので、奨学金支給期間が明記されているもの。

<外国政府派遣留学生>

出願書類等		備 考
12	外国政府派遣留学生証明書 ※写し（コピー）可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

＜婚姻等により証明書と氏名が異なる者＞

出願書類		備 考
13	戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

5. 受験票の発送

出願書類を受理した時は、受験票及び受験上の注意等をそれぞれの出願締切後に出願者宛に発送します。受験票等が試験期日の1週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係 (Email: nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。

6. 試験期日及び選抜方法

(1) 試験期日及び場所

次に定める期日のうち、本学が指定した1日に試験を行います。

受付時間及び試験時間は、発送する受験票で通知します。

試験区分		試験期日	試験場所
一般選抜 令和2年4月入学	第2次募集	令和2年1月11日(土)・12日(日)	本学、東京

(注) 試験場所は原則希望どおりとしますが、試験日は志願者数や面接委員の専門等にも関係するので、時間帯を含めて志願者の希望や変更は受け付けません。

(2) 選抜方法

試験は、面接により以下のとおり受験者1名に対して30分間で実施します。

① 出願時に提出した小論文の内容の口頭発表

- ・口頭発表時間は7分間
- ・口頭発表のため、プロジェクター（普通紙をガラス面に載せるだけでスクリーンへ映し出せる書画カメラ機能付のもの）を試験室に準備するので、当日にA4サイズの紙の資料1部（枚数は自由（ただしホッチキス止めはしないこと）、横（辺の長いほうが上下にくる）向き資料推奨）を持参してください。
- ・発表時、手持ちの紙原稿の使用は認めますが、その他の資料・機器等の持ち込みや配付は認めません。

② 出願時に提出した小論文・エントリーシートの内容に関する口頭試問

- ・口頭試問時間は23分間

(3) 評価基準及び合否判定基準

面接試験では、入学後に研究を行ううえで必要な基本的能力・学力や意欲を重視し、総合的に評価します。

上記評価の結果及び成績証明書等を総合判定し、円滑な学修を意図して合格者を決定します。

7. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次の合格者発表日に、受験者全員に可否結果通知書を発送します。

併せて、融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）の支給の可否を記載した文書を発送します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による可否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分		合格者発表日	入学手続期限
一般選抜 令和2年4月入学	第2次募集	令和2年1月24日(金)	令和2年2月14日(金)

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	- 入学手続書類に同封する振込依頼書により納付してください。 - 納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	- 全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています（農協及び漁協は利用不可）。 - 授業料の振替日は、前期分が毎年4月20日、後期分が毎年10月20日（ただし、入学後最初の納付のみ5月20日）です。 - 年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	
③保険料 (2年分：学生教育研究災害 傷害保険・学生教育研究賠 償責任保険)		2,430 円	左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。

2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

3. 国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

8. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

Ⅲ．重要事項

- 1．出願等に関する注意事項
- 2．受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談
- 3．配属研究室入学前内定制度
- 4．関連施設
- 5．長期履修制度
- 6．個人情報の取扱い
- 7．石川キャンパス

※全ての事項は、志願者がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページに掲載します。

1. 出願等に関する注意事項

- (1) 出願書類等に不備があるものは受理しません。また、提出後の出願書類等の返還及び記入事項の変更も認めません。
- (2) 出願書類等に虚偽の事項を記入した、又は当然記入すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学後でも入学許可を取消すことがあります。
- (3) 出願資格について「見込」で合格し、それを充足した旨の証明書が提出できない場合、入学後であっても入学許可を取り消します。
- (4) 納入された検定料は、為替レート等による過払い金も含め、原則返還しません。ただし、次に該当した場合にのみ返還するので、入学月の末日までに教育支援課入試係へ連絡してください。
 - ① 検定料を振込済であるが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (5) 合格した試験の試験区分と異なる年・月に入学することはできません。
- (6) 入学後、本学での学修場所は石川キャンパスに限ります（東京サテライトでの学修は不可）。

2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談

身体及び心身等に障がい又は病気等があり、受験上及び修学上において特別な配慮又は機器等の持ち込み等を必要とする場合は、出願締切日の1か月前までに下記の書類を教育支援課入試係に提出してください。

- (1) 申請書（下記事項を記載、様式任意）

・ 氏名、試験区分、受験希望回、受験希望地	・ 大学等でとられた特別措置
・ 障がい等の種類	・ 日常生活の状況
・ 受験及び修学に特別な配慮を必要とする事項	・ その他参考となる事項
- (2) その他の参考書類（身体障害者手帳、障害者手帳の写し等）

3. 配属研究室入学前内定制度

入学試験合格者に対して、入学前に希望する研究室に配属することを内定する「配属研究室入学前内定制度」があります。

制度の詳細については、本学ホームページ（トップページ→教育→教務に関する各種制度→配属研究室入学前内定制度）を参照してください。

4. 関連施設

- (1) 学生寄宿舍及び JAIST HOUSE（ジャイスト・ハウス）

学生寄宿舍は、単身室（533 室）、夫婦室（33 室：ルームシェア用含む）、家族室（33 室：ルームシェア用含む）を有し、全室から個人所有のパソコン等を学内 LAN に接続可能で、自室に居ながらにして学修できます（有料でフレッツ光も利用可）。テレビは BBC、CNN も視聴できます。

JAIST HOUSE は、軽量鉄骨造スレートぶき 2 階建てが 3 棟で、単身室（30 室）を有します。同様に全室から学内 LAN に接続可能です。

両施設はキャンパス内にあります。設備や各居室の間取図等は、本学ホームページ（トップページ→学生生活→学内施設／課外活動団体等→学生寄宿舍等）を参照してください。

学生寄宿舍及び JAIST HOUSE を含め大学敷地内は完全禁煙です。

(2) 福利厚生施設等

大学会館（食堂）、売店、保健管理センター、体育館、トレーニングルーム、テニスコート、リフレッシュルーム、ミニグラウンド、駐車場（有料）等があります。

5. 長期履修制度

本制度は、職務等の都合により大学での学修が制限され、標準修業年限（2 年）での修了が困難であることが想定される場合で、かつ、当該学生の申請があった場合に、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に履修することをあらかじめ認めるものです。長期履修が許可された場合は、その在学年数にかかわらず標準修業年限分の授業料で履修することができます。

本制度の適用を希望する場合は、担当教員と相談の上、長期履修申請書に必要事項を記入し、長期履修が必要であることを証明できる書類を添えて、教育支援課教務係（Email : kyoumu@jaist.ac.jp 電話 : 0761-51-1936）へ締切日までに郵送にて提出してください。

申請書類一式は、本学ホームページ（トップページ→教育→長期履修制度）よりダウンロードしてください。

〔提出締切日〕 令和2年4月入学者：令和2年3月2日（月） 必着

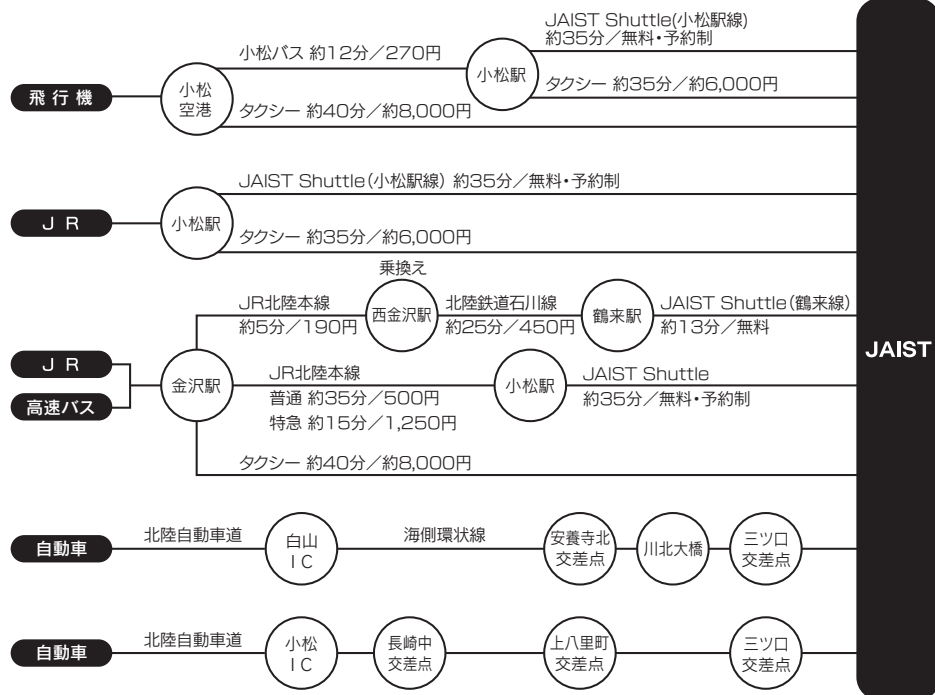
6. 個人情報の取扱い

本学では、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学個人情報管理規則」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、次の業務で利用し、これらの目的以外には利用しません。

- ・入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- ・入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務
- ・入学料・授業料免除、奨学金申請等の修学支援に関わる業務
- ・入学・授業料及び寄宿料等の納入に関わる業務
- ・入学者データ等の統計処理業務
- ・その他、本学及び金沢大学（融合科学共同専攻に関するものに限る）の教育・研究、管理・運営上必要な業務

7. 石川キャンパス

石川キャンパスへのアクセスは以下のとおりです。



JR 小松駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(小松駅線) (無料・予約制) が運行しています。

北陸鉄道鶴来駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(鶴来線) (無料) が運行されています。

IV. 所定の様式

- 様式 1 : 入学願書（一般選抜・第2次募集）
- 様式 2 : 学校教育等履歴書
- 様式 3 : 受験票
- 様式 4 : 小論文
- 様式 5 : エントリーシート
- 様式 6 : 宛名シート

※所定の様式は本学ホームページ（トップページ→入学案内→所定の様式）からダウンロードし、入力してください。

受験 番号	※
----------	---

□には✓でチェックすること

北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科融合科学共同専攻修士課程入学願書

受験する選抜試験名	一般選抜（第2次募集）			写 真 たて よこ 4 cm × 3 cm 写真裏面に氏名記入 無帽上半身、正面向 で、出願前3か月以内 に撮影したもの
入学希望年	令和2年4月			
フリガナ				
氏 名 (注1)	☐ 男 ☐ 女			
生年月日	西暦	年	月 日生	
受験希望地	☐ 本学 ☐ 東京			
出願資格を満たす 最終学歴	☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 *募集要項の「出願資格」から1つ選択			
	大学		学部 学科	
	西暦	年	月	
☐ 卒業（修了） ☐ 卒業（修了）見込				
現住所 〒				
Email	携帯電話		自宅電話	
上記以外の連絡先（帰省先等）住所 〒				
氏名	続柄		電話	

学 歴（注2）	
入学・卒業年月（西暦で記入すること）	学校等の名称
年 月入学～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ （ ）	高等学校 (所在県・国)
年 月入学～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	
年 月入学～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	
年 月入学～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	

職 歴	
入社・退職年月（西暦で記入すること）	企業・機関等名称
年 月～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	
年 月～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	
年 月～ 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込	
現有職者選択欄	入学後に [☐ 退職する ☐ 退職しない] 予定です。

外国人留学生記入欄 *氏名は英字表記（必ず旅券と同一の表記）で記入			
国 籍		区 分	☐ 私費留学生 ☐ 日本政府奨学留学生 ☐ 外国政府派遣留学生
氏 名	Family		
	Given		
	Other (s)		

（注1）外国人留学生は氏名を英字で記入すること。

（注2）学歴は高等学校から記入すること。大学においては学部・学科、大学院においては研究科・専攻まで記入すること。

大学等で研究生として在学歴がある場合は学歴欄にその期間も記入すること。

学校教育等履歴書
Curriculum Vitae

※受験番号
Examinee's Number

入学希望年月 Semester for which you are applying	令和 2 年 4 月 April 2020				
志望課程 Intended program	修士課程 Master's Program	生年月日 Date of Birth	Year	Month	Day
氏名 Full name in Roman alphabet	Family	Given	Other(s)		

[学 歴 Educational Background]

		学校名及び所在地 Name and location of school	正規の 修学年数 Officially required number of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and month of enrollment and graduation or completion	修学年数 Duration of attendance	学位・資格 Qualification (degree, diploma or certificate)
初等教育 Primary Education		学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
小学校 Primary School		所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	and 月 months	
中等教育 Secondary Education	中学 Lower	学校名 Name	年 years	入学 From Year Month	年 years	
		所在地 Location		卒業 To Year Month	and 月 months	
中学及び 高校 Secondary School	高校 Upper	学校名 Name	年 years	入学 From Year Month	年 years	
		所在地 Location		卒業 To Year Month	and 月 months	
高等教育 Higher Education		学校名 Name	年 years	入学 From Year Month	年 years	
大学 Undergraduate Level		所在地 Location		卒業 To Year Month	and 月 months	
大学院 Graduate Level		学校名 Name	年 years	入学 From Year Month	年 years	
		所在地 Location		卒業 To Year Month	and 月 months	
以上を通算した全学校教育修学年数 Total years of the schooling mentioned above			年 years		年 years	

注) 上欄に書ききれない場合には、適宜別紙に記入して添付すること。 If the given space is not enough, attach additional sheets.

[職 歴 Professional Background]

勤務先及び所在地 Name and location of organization	勤務期間 Period of employment
	From To
	From To
	From To
	From To

注) 虚偽の事項を記載し、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。
If it is discovered that an applicant has made false statements or has neglected matters to be stated on this curriculum vitae, the admission may be revoked even after enrollment.

[日本在住連絡人] 外国在住の方のみ記入してください。 For applicants living overseas, please fill out a contact person in Japan (if any).

氏名 Full Name	志願者との関係 Relationship to the applicant
住所 Address	
電話番号 Phone:	電子メール Email:

受 験 票

Examination Admission Card

北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科
Japan Advanced Institute of Science and Technology
Graduate School of Advanced Science and Technology

受 験 番 号 Examinee's Number	
フリガナ	
氏 名 Full Name	

写 真
Photograph
たて よこ
Long wide
4 cm × 3 cm
願書と同一のもの
Attach the same
photo as in your
application

試験場所 Examination venue	試 験 日 Examination Date	試 験 室 Examination Room	受付時間 Registration Time	試験時間 Examination Time
☐ 本 学 ☐ 東 京	月 日 month day	第 試験室 No. Room	: ~ :	: ~ :

本票は受験の際、必ず携帯すること。
Applicants must bring this card on the day of the examination.
本票は入学手続き時にも必要なので、試験後も保管しておくこと。
After the examination, please keep this card for the future entrance procedures.
所定の枠に写真を添付すること。また、太枠内のみ記入すること。
Please fill only in the thick frame and attach photos.

小論文

※受験番号

課題：「本専攻入学後に取り組みたい分野融合を含む研究課題について」

氏 名

- 注 1 外国人留学生は氏名を英字で記入すること。
- 注 2 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。
裏面の使用及び補足資料の添付不可。
- 注 3 課題のタイトルを変更しないこと。

(融合科学共同専攻用)

※欄は記入しないこと。

※受験番号

エントリーシート

氏 名：	
①希望するイノベーション (3つの挑戦的なイノベーションの枠組みのうち、希望する1つ)	
②関心の高い研究室 (1名以上)	
③得意な専門科目 (3科目必須)	
④本学を志望する理由	
⑤本学修士課程修了後の キャリア目標	

注 1 外国人留学生は氏名を英字で記入すること。
注 2 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。
裏面の使用及び補足資料の添付不可。
注 3 全ての項目は記入必須である。記載内容はあくまでも面接の参考にするものであり、入学後の研究室配属には一切影響しない。

様式 6

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様

〒 —
住所 / Address

氏名 / Name

_____ 様